

団体名	公益財団法人石川県国際交流協会						
事業名	地域の子ども達と行く北前船の歴史を訪ねる旅						
実施期間	令和元年度10月19日(土)						
場 所	富山県						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	33	2	1	11	3		50名

<実施内容>

石川県留学生交流会館に住む留学生と地域の方々を対象に富山県へのバスツアーを開催しました。まず初めに富山市で有名な動物園であるファミリーパークを訪れました。ファミリーパークでは郷土の動物を間近で見たり、ウサギなどの小動物と触れ合いを楽しみました。日本に来て初めて動物園を訪れるという留学生も多く、郷土で育った動物たちに興味を示していました。その後、富山第一ホテルにて日本食をメインとしたビュッフェ形式の昼食をいただきました。昼食を食べた後、富岩運河環水公園の方へ向かい、「そら」と呼ばれる水上ラインに乗船しました。水上ラインでは、国の重要文化財である中島閘門で水位2.5メートルの「水のエレベーター」を体感しました。ガイドの方のお話を聞きながら、船から見える運河や建物の景観を楽しみ、留学生たちは富山県の地理や歴史に関する知識を深めました。岩瀬浜で船を降りた後、再びバスに乗り、江戸から明治にかけて北前船で栄えた岩瀬地区を訪ねました。岩瀬地区には、明治期に建てられた廻船問屋が多く残っており、留学生たちは岩瀬地区を散策することで、日本の歴史や文化を体感しました。今回のバスツアーを通して、留学生と地域の方々の交流が深まり、また、留学生の日本の文化や歴史に関する知識が深まったように感じられました。

<記録写真>



ファミリーパークでの様子



水上ラインに乗る様子



岩瀬地区を散策する様子

<参加者からのコメント>

MMさん(エジプト)

日本に来て初めての動物園で、見たことのない動物を見たり、小動物に触れ合うことができ、とても楽しかったです。ホテルでは日本食の他にもハラル料理が用意されていて、とても美味しかったです。改めて日本の文化や歴史についてより深く学ぶことができ、今回バスツアーに参加することができて本当によかったです。企画して下さったスタッフや関係者の方々にとっても感謝しています。

YZさん(中国)

他の国の留学生や地域の方々とは交流することが出来ませんでした。水上ラインではガイドの方々が親切に説明を下され、運河の景観を楽しみながら、富山県の歴史や文化について学ぶことが出来ました。明治時代に建てられた建物が残る岩瀬地区では、日本の歴史を体感することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。